

# 町長の選挙公約を問う



質問者  
中野 博 議員

4選を目指して数々のマニフェストが打ち出されましたが、その中のひとつ、後援会会報No.24で示されている「鳥獣被害対策を推進、寄地区に、二ホンジカ、イノシシの食肉工場の整備」についてお伺い致します。



**A** 直し、見直し、対策を講ずる (町長) 計画を更なる (町長) 計画を更なる (町長) 回答

寄地区の町有地への鹿、猪の食肉解体工場の建設予定は、環境面への配慮からと思いきや、補助金の削減、費用対効果等の点からもう一度検討してみよう余地がある。今後、更に増え続けていくと思われる野生動物による被害防止、耕作放棄地対策等には本腰を入れていく。具体策として元凶となつて

いる猪や鹿などの大型野生動物の捕獲用として「鳥獣被害防止特措法」の活用も視野に入れ、大型の箱ワナを購入し、猟友会に委ねていく。

## 失業者の増大に対する町の分析及び判断は



質問者  
石内 浩 議員

完全失業率が5%を超える雇用悪化の中で、国や県の対応を待つだけでなく、町としても緊急課題として捉えるべきと思うが、次の点について伺いたい。

- ① 当町における失業者の動向は
- ② 特に、高校生の求人倍率が低いといわれているが、実態把握は
- ③ ハローワークとの情報交換や連携策は
- ④ 県や広域自治体規模

※：鳥獣被害防止特措法  
平成19年に制定された法律に基づき補助金が受けられる。

**A** 失業者は増加中 回答 (町長)

での周辺企業や経営者団体等への対応や情報交換はあるのか

①ハローワーク松田の管内、2市5町の人口比



率で推計すると、松田町の離職者数は本年4月が最多で41人、その後は12〜25人で増加中。更に二トなどを入れるとかなりの数になる。

②近隣の高校生の求人倍率は、本年3月末で1.25(昨年は1.35)都市部では2.5以上。事業所の多少による地域格差がある。

③松田他近在のハローワーク、商工会議所等、

市や町の職員で構成する「湘南地域雇用対策推進会議」を設置し、各種雇用施策、失業情勢等の情報交換の実施。

④県雇用開発協会が、県内事業主の中核として、国・県と連携、雇用のための開発、促進、諸施策を推進し、ハローワークでも研修会、情報交換会などを実施している。